



# 同窓会だより

題字: Sr.パウラ

編集・発行 /  
聖霊高等学校  
同窓会事務局



芸文コンサートホール



メディアヒロバ EVE, My 青春!



ピアガーデン 学年企画



芸文コンサートホール



同窓会会長 成瀬由佳  
(33回生・旧姓 岡部)

同窓生の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

毎週水曜日に通いなれた聖霊にも冬の気配が感じられるようになりました。日頃は同窓会活動にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。そして、「ひかりの子寄付」への心あたたまご協力に感謝しております。引き続きよろしく願い申し上げます。

2023年10月29日(日) ホテルメルパルク名古屋において、コロナ禍で延期されておりました「第8回還暦を楽しむ会」を開催いたしました。恩師の先生方にもご臨席を賜り、無事に催すことができ大変感謝しております。

今号の表紙には、毎年12月に行われる「EVE, My青春!」のかわいい聖霊生たちを掲載させていただきました。この日を目標に練習している後輩たちの姿が眼にうかびます。

今後とも会員同士の絆を大切に役員一同「楽しく、明るく、元気よく」活動して参りたいと思っております。同窓生の皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。





学校長  
マイケル・リンストロム

卒業生の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

去年の同窓会だよりで、私は、1950年代に生徒会が発行した「名聖新聞」から初代校長シスター・マルチンヒルデのことは抜粋して紹介しました。このシスターのことは掲載した「名聖新聞」がどこかにあればと思ってずっと探していましたが、運よく、南山学園のアーカイブズで、1951年7月の創刊号から1951年12月の66号まで（一部欠号もあり）のコピーを見つけることができました。アーカイブズに勤務する聖霊の卒業生が、この新聞を全部スキャンしてデータにしてくれたので、誰でもコンピューターで閲覧できます。この新聞記事を読めば、70年前の聖霊中学生・高校生が学校でどのように過ごしたか、何を考えていたかがよくわかります。機会があれば皆さんもぜひご覧ください。

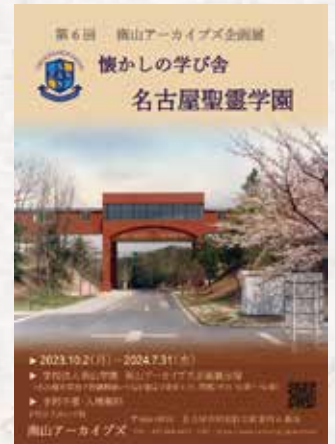
そして、この5月から新型コロナウイルス感染症の扱いも変わり、卒業生も所用で学校に来てくれるようになりましたが、まだ多くの人に新校舎をお披露目できていません。来年暖くなる頃に改めてその機会を作りたいと考えています。

父なる神様のご加護が卒業生のみなさんの上に豊かに与えられるよう切に祈っています。今まで母校を物心両面で支えていただき本当に感謝しています。

では、新校舎でみなさんに会えるのを楽しみにしています。



詳しくはコチラ



「EVE,My 青春!」は、(株)名古屋テレビが持ち株主である、(株)セントラルパーク・企画部の企画の一つとして、1982年に第1回がスタートしました。

以後(株)セントラルパークの全面的な庇護を受けて、また生徒の皆さんと保護者・聖霊高中教職員の本行事への愛、卒業生の皆さまからの応援、行政や市民の皆さまからの高い評価を得て、第36回まで続けることができました。

しかし「栄地区グランドビジョン」計画実行後、「もちの木広場」の管理者が移管されることが決まり、2018年の着工を機に、(株)セントラルパークは「EVE,My 青春!」から撤退することになりました。愛称である「センパ」という呼び方が懐かしく感じられます。

(株)セントラルパークの全面的な庇護を失い、行事の規模縮小や開催場所の見直しが直近の重大課題となりました。その中であって、第37回は瀬戸市文化センター・第38回は愛知県芸術文化センター・第39回はJRタワーズガーデン・第40回&第41回は愛知県芸術文化センターで開催し、継続することができました。この間にたくさんの経験を積むことができ、聖霊単独開催の力をつけました。ご支援いただいた方々に、心より感謝申し上げます。

プレから始まった久屋大通り公園・「メディアヒロバ」での開催は、2018年度から粛々と交渉を重ね、名古屋市、Hisaya-odori Park(久屋大通公園)デザインセン

ター、(株)名古屋テレビ、(株)セントラルパークのご理解・ご支援のもと、2021年度・第40回の「ただいま、EVE,My 青春!」の実現を皮切りに、今後の継続実施のお話しがまとまりました。第36回までと比べると規模縮小となりましたが、イヴマイの原点、生誕の地「もちの木広場」での開催は、そのスピリッツの継承に欠かせないものと考えています。引き続き、市民の皆さまとクリスマスのお祝いと平和の分かち合いができることが、本当に嬉しいです。

本体開催の施設、愛知県芸術文化センター・コンサートホールは、「EVE,My 青春!」を実施するにあたり立地・規模・音響・照明など非常に良い条件が揃っています。箱の中で天候の影響がなく安定した運営もできます。中学2年生・高校1年生、オーケストラ部・聖歌隊と、従来の基本的なかたちを保ち開催します。オープンエアと違って、真冬でも暖かい環境となりました。

※2022年度途中より、プレ・本体という言い方を改め「メディアヒロバEVE,My 青春!」「芸文EVE,My 青春!」と、開催場所を頭につけて呼ぶことにしました。そして何れのイヴマイも、名古屋市教育委員会の後援名義をいただくことができました。

「EVE,My 青春!」の精神・行事の教育的使命と、経常費・事業計画をすり合わせた結果、「久屋大通り公園・メディアヒロバ」と「愛知県芸術文化センター・コンサートホール」のセットで、今後は継続します。引き続き、応援をしていただくと幸いです。第36回までと同様、ぜひ「メディアヒロバ」でお会いしましょう。



2023年1月4日  
67回生

# はたちの会

ヒルトン名古屋

春暖の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。先日は、聖霊高等学校67回生はたちの会にお越しいたごき、誠にありがとうございました。先生方や参加して下さった皆様のおかげで、笑顔の絶えない素晴らしい会となりました。会場は久しぶりの再会を喜ぶ声で溢れかえり、少しホッとするような、まさに幸せの空間でした。また、会の中ではスペシャルムービーも上映されました。この機会が皆様にとって「仲間がいる」ということ、「味方がいる」ということを再認識し、一歩進める機会になれたらと思います。先生方、生徒が一体になって楽しんでいる場面にまた出会うことができ、改めてこれが聖霊での財産であると強く感じました。愛に溢れたこの空間にまた出会えますように。それまで「共に」一歩一歩、進んでいきましょう

67回生はたちの会  
代表幹事 根田好々奈



## バレーボール部OG会

コロナ禍で延期されていた、バレーボール部顧問の古橋先生の退職祝いを3年越しの2023年5月に開催しました。バレー部OGが6学年ほど集まり母校でバレーボールの試合をしました。20年ぶりにこのメンバーでバレーをしましたが、意外にも体がプレーを覚えており、当時を思い出し、とても懐かしく感じました。古橋先生も当時と変わることなく、誰よりも生き生きとプレーをしていました。また定期的に開催する予定です。改めて古橋先生、教員生活お疲れ様でした。

バレー部OG一同



## 徳竹先生傘寿祝い

来年1月に80歳を迎えられる徳竹先生のお祝いを歴代スキー部員30名でお祝いました。冬の合宿先での練習やインターハイなどの思い出を語り合い、先生の指導は当時厳しかったものの今となれば愛ある指導だったと皆が感謝していました。写真は先生の似顔絵をプリントしたエコバッグです。次回88歳米寿のお祝いも皆で出来るよう先生には益々健康で元気に過ごして頂きたいと思っております。

スキー部一同





# ～還暦を楽しむ会～

2023年10月29日(日) ホテルメルパルク名古屋に於いて「第8回還暦を楽しむ会」を開催しました。  
約70名の同窓生が集まり、一瞬にして乙女にもどり恩師の先生方も交え楽しいひとときを過ごしていただきました。

## 25回生



25回生 山縣 忍(旧姓 早川)

同窓会が主催する「還暦を楽しむ会」は、コロナ禍を経て、第25・26・27回生3学年が集う会となりました。

ご来賓のマイケル校長様から、来年75周年を迎えます。75年変わっていない聖霊生の伝統は、やさしく明るいこと。変わらぬ教育は「光の子として生活せよ」を信条に、宗教・情操・外国語をしっかりと学ぶこと。そして「制服も変わっていません」とのご発言には大きな拍手が起こりました。

ご参加くださった先生方、企画・運営・準備をしてくださった皆さま方に厚く御礼申し上げます。

## 26回生



26回生 石島 由起(旧姓 杉田)

2021年に開催予定されていましたが「還暦を楽しむ会」がコロナ禍で見送りとなり、翌年もまた…。しかしコロナは5類となり、無事に開催の運びとなりました。多少の不安を抱えての当日でしたが2年越しの開催を楽しみに待ってくださった方々や、恩師の方々の弾ける様な笑顔が会場いっぱいになった瞬間それは吹き飛びました。

皆様素敵な笑顔を有難うございました。

## 27回生



27回生 伊藤 琴代(旧姓 鶴飼)

コロナ過のため、2年延期されていた「還暦を楽しむ会」が、10月29日に開催されました。

私達が、在学中大変お世話になった先生方に、久しぶりにお会いすることができ、あの頃と変わらずお元気で、とても嬉しく思いました。同級生とは、お互いの顔を見合った瞬間からあの頃の懐かしい話で盛り上がり、楽しい時間はあっという間に過ぎ、帰り際に「またね!また会おうね」と約束をし別れました。同窓会の役員の皆様、幹事の皆様楽しい時間を過ごさせていただきありがとうございました。

成瀬同窓会長の  
あいさつで始まりました



マイケル校長  
あいさつ



杉浦先生による  
乾杯の音頭



嬉しそう



徳竹先生も  
駆けつけてくださいました



今回お骨折り頂いた  
幹事メンバー



## 退職されました

田中 裕子先生 (英語)

村上 順枝先生 (社会)

野田みき子先生 (保健体育)

馬場 凌芳先生 (社会)

赤尾 千史先生 (英語)

森 翔吾先生 (音楽)

御手洗 覚先生 (国語)

高柳 真弓先生 (音楽)



# 寄付いたしました

2023年2月28日(火)に学校を訪問し、2017年度から2021年度に卒業した同窓生(64~68回生)の皆様方から、新校舎に相応しいものをと託していただいたご寄付について、卒業生を代表して寄付目録を持参いたしました。

ご寄付いただいた卒業生の皆様と、新校舎が完成に至るまで大切に管理させていただいた同窓会へも校長先生から感謝をいただき、記念撮影を行いました。

同窓会は、日ごろから本校卒業生を会員として相互の交流と親睦を図るとともに、本校の発展のために様々な協力活動を行っております。



新乙女坂街灯改修と増設 一式



生徒玄関前階段手摺 一式



新乙女坂時計 一式



ロゴ入りワンタッチテント 一張



## 学校からのお知らせ

News from Seirei

2023年度も、中学200名、高校269名の新入生を迎えてスタートさせることができました。広報活動を展開するなかで、同窓生の皆さまの各方面からのお力添えをいつも感じております。本当に有難く、心より御礼を申し上げます。

5月に新型コロナウイルス感染症の法令上の扱いが変わり、現在、日常の学校生活や行事を段階的に本来の形に戻しつつありますが、新校舎の特性上、以前と全く同じようにはできない部分があることもわかってきました。そのような中でも、文化祭では来場者数こそ限定いたしました。企画規模をほぼ例年通りにして実施することができました。

また、在校生の活動力や発信力には目を見張るものがあり、昨年度から今年度にかけては、学年のリーダーや有志を中心に、ウクライナ支援募金やトルコ大地震で被災した子供たちを支える活動に継続的に取り組み、その活動は校外にまで広がりを見せています。部活動でも、県大会、中部地区大会、全国大会へ出場する部活動が増え、なかには全国で上位入賞という快挙も見られました。詳細は本校のウェブページや公式Facebookでご紹介しておりますので、ぜひご覧いただくとともに、後輩たちを引き続き応援していただければ嬉しく思います。

さて、2024年度に本校は創立75周年を迎えます。コロナ禍もようやく落ち着きを見せ始めましたので、大変遅くなりましたが、同窓会の皆さまのご協力を得て、卒業生の皆さまにこの新校舎をご覧いただく機会を5月頃設けたいと考えております。詳細は来年4月に入りましたら、本校のホームページにてご案内いたします。

### 聖霊卒業生のための 新校舎見学会 (仮称)

2024年5月中旬~下旬に実施予定

詳細は2024年4月に本校ホームページにてご案内いたします。

聖霊中学校高等学校ホームページ

<http://www.seto-seirei-js.ed.jp/>

聖霊中学校高等学校公式Facebook

<http://www.facebook.com/SeireiHighSchool>





# 2023年度 幹事総会

2023年度幹事総会を6月21日(水)に  
聖霊高等学校内で開催し、  
2022年度事業・会計報告等を  
いたしました。



## 2023年度 同窓会役員名簿

|      |                 |      |
|------|-----------------|------|
| 名誉会長 | 吉田 章子           | 5回生  |
| 会長   | 成瀬 由佳           | 33回生 |
| 副会長  | 木下 博美           | 24回生 |
|      | 西尾 真糸           | 38回生 |
| 書記   | 平井 奈巳           | 41回生 |
| 会計   | 山本 芳子           | 38回生 |
|      | 加藤 久美           | 41回生 |
| 監事   | 栗木 啓子           | 26回生 |
|      | 光岡 初美           | 28回生 |
| 特別顧問 | マイケル・<br>リンストロム | 学校長  |
| 顧問   | 堀田 映子           | 5回生  |

## ひかりの子寄付のお礼とお願い

毎年皆様よりご協力いただいております「ひかりの子寄付」につきまして、  
心より御礼申し上げます。  
皆様からお預かりした大切なご浄財は、学校とも相談し、  
母校と同窓会の発展のために大切に使用させていただきます。  
学校創立75周年も来年に控え、益々母校の発展に寄与していきたいと  
考えております。  
今後とも皆様のご協力をよろしくお願いたします。

28・29・30回生

## 還暦を楽しむ会のお知らせ

【2024年秋頃】に  
予定しています。

詳細については  
お葉書でご案内します。

## 69回生 入会式

2023年2月28日

古賀 月姫乃

この度は、光栄なことに第69回生の学年代表  
を務めることになりました、古賀月姫乃です。  
卒業式が近づいている中、入会式を迎えたこと  
で聖霊を旅立つと共に、私たちのアットホーム  
である聖霊にまた戻って来られるのだと安心  
することができました。これからは、同窓会  
の幹事として、愛する聖霊高校を支えていけ  
たらと考えております。



## 68回生 「はたちの会」の お知らせ

お問い合わせは  
各クラス幹事まで

日時: 2024年1月4日(木)  
場所: 名古屋マリOTT  
アソシアホテル

## 同窓会 からの お願い

会則第16条改定により卒業されて11年目の方より年会費 ¥ 2,000を同封の振込用紙にて徴収いたします。同窓会事務局はボランティアにより運営されております。現在必要経費の増加などにより厳しい状況になっております。同窓会の円滑な活動と発展のため、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。(年会費対象者第1回生~59回生)  
ご家族、友人等で亡くなられた会員の方がいましたら、聖霊高等学校同窓会事務局までお知らせください。

## 聖霊高等学校同窓会事務局

住所・氏名等  
変更の際はご連絡ください

〒489-0863 瀬戸市せいれい町2番地 TEL・FAX 0561-21-0737

右記HPより【同窓会】をクリック <http://www.seto-seirei-js.ed.jp/>

(水曜日 AM10:30~PM2:00※休校の期間等で閉局している場合もあります)



お忙しい中、第36号  
同窓会だより作成にあたり、  
ご寄稿等ご協力賜りました皆様、  
ありがとうございました。  
略儀ながら紙面をもって  
お礼申し上げます。